



Lend a Hand
手を貸そう

国際ロータリー第2620地区

Weekly Report

御殿場ロータリークラブ週報

第1838回
例会プログラム
2004.4.1
No. 39



例会場 / 東山荘・講堂

開会点鐘 / 12:30

国歌斉唱

ロータリーソング / 我等の生業

内容 / PETS報告
会長エレクト

会員慶事

結婚記念日

4月 1日 勝又重春・佳代子様ご夫妻

4月 7日 土屋闊正・卓栄子様ご夫妻

夫人誕生日

4月 1日 大庭健一郎君 ご夫人 さとみ様

4月 6日 林 由行君 ご夫人 泰 子様



会長 水口 正宏

今夜はローターアクトとの合同例会です。本年度も、本例会をもって4分の3を消化することになります。メンバーの皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。

社会心理学では、よく 2:8の原則 といふことが言われます。アリの観察していると、よく働いているのは2割で、6割はほどほどに、後の2割はほとんど働かずに歩き回っているそうです。そこでよく働くアリだけの集団をつくると、やはり2割の働かないアリが出てくるし、逆に働かないアリだけを捕らえた集団でも、2割はよく働くアリになり、相変わらず遊んでいるだけのアリが2割残るという、なんとも不思議な原則です。人間社会では、この2割はある意味では弱者ですが、そういう人がいるからこそ皆

が頑張れるということにもなるのではないのでしょうか。

集団ではなく個人の場合でも、仕事の成果はその仕事の2割で8割を決めるといわれます。先日、高校生が新入学の後輩に、電車通学の行き帰りに寝ているか、英単語帳を1冊ものにするかで後になって大きな違いになると語っていましたが、身に覚えのあることなので、妙に納得してしまいました。また、中高校生が勉強と部活を両立させるのは大変ということもよく理解できるし、一日は誰にも平等で24時間しかありません。この時間をどう使うかで、その人の人生が決まります。

仕事の優先順位や時間配分を毎日、毎週、毎月考える習慣があるかないかで随分と仕事の成果が変わってきます。明日やるべきことを、翌日優先順に片付けていけば、全部終わらなくてもいつも重要な仕事に取り掛かっていることになり、自ずと成果が上がるというわけです。ところが、手を付けたくない順と優先順が同じになるから不思議です。

面倒な仕事ほど実は重要な仕事だといえます。

さらりとした
ロータリーライフを

次回4月9日の例会

1839回 18:30点鐘 御殿場高原ホテル

RACと合同例会

Rアクト委員会

ローターアクトに入会して 芹澤 憲生君



昨年6月に入会してまだ1年も経ちませんが、印象深かったのは「御殿場夏祭り」の出店です。ビール売りとおもちやすくいをやったのですが、初めてのことで思っていた以上に面白かったです。

次には「ハムの食べ比べ」です。余り知られていませんが、御殿場には様々なハムがあり、中でも石川さんのハムは大変な人気でした。

そんな中で、何時もつきまとうのは会員数の問題です。実稼動5人、1人欠けても例会が成立しないという状況で何とか乗り切ってきました。10人いれば、例会の内容ももっと豊富になるのではないかと思います。

こんな状況下で、私も仕事の都合で参加できないことが多くなり、特に週末の行事には参加できず、この6月で脱会させてもらうことになりました。残りの3ヶ月頑張ります。

ローターアクト委員長として 芹澤 正明君



ローターアクトクラブは1971年11月6日に設立され、今年で33年になります。残念ながら2004年6月で休止となりますが、何年かしてメンバーが揃い、機が熟せば再開も可能ということです。

例会運営には様々な難しさがあります。会員年

齢が18～30歳ということで、仕事の時間が思うようにならず、開始時刻に間に合わないこと。例会が月2回なので、1回休むと1ヶ月空くことになり、何となく縁遠くなってしまふことなど。

今は、最後の委員長として何をやって終われるか、思い出に残ることを何かやろうと考えているところです。

ローターアクト会長として 山本 剛君



今年度は「知識」を拡げること
に主眼を置いてきました。昨年の
損保、生保、火保の卓話が大変勉強
になったので、私は今年「ゴミ
の話」を卓話としてやり、色々な
ことを提供出来ました。また、話

し方にも力を入れ、会員の卓話もしっかりやれたと思います。しかし、もっと重要であろう「常識」や「責任感」のことは伝えきれませんでした。

存続問題が深刻化したのは1月のことで、努力はしましたが休止ということになったことをまだ受け入れられない状況です。

3年間のローターアクトでの思い出は、フットサルでは皆さんに走り勝ったこと、中学校の数学の問題を解くことでは負けてしまったことがまず思い浮かびます。これに関連して思い出すのは、「面白いだけでためにならなそうな例会も、確実に肥やしになっていくものであり、遊んでいると批判せずに参加することを応援したい」という鎌倉RAC30周年記念式典での横浜市長の祝辞です。

仕事柄、皆さんと顔を合わせる機会は多く、お世話になることも多いので、今の関係を壊さないようにしていきたいと思っています。

3月25日の出席報告

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
62名	59名	52名	88.14%	98.31%

欠席者(7名)

林 準君・渋谷 一君・勝又重春君・土屋義明君
勝又敏雄君・望月 茂君・斉藤 衛君

やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

メーキャップ (7名)



石川又英君	3月 3日	GRA
井口修一君	3月24日	三 島
水口正宏君	3月14日	裾 野
根上陽一君	3月24日	長 泉
橋本喜市君	3月17日	GRA
林 準君	3月17日	GRA
内海宣彦君	3月19日	裾 野

☺3月25日のスマイル

ローターアクトとの合同例会、ありがとうございます。

Rアクト委員長 芹澤正明君

第2620地区

御殿場ロータリークラブ

例会日/木曜日
例会場・事務局/YMCA東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長/水口 正宏
幹 事/梶原 一正
会報委員長/勝又 誠

